

根上中だより



E-mail neagari-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

HP <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/neagari/>

発行者 根上中学校校長

木下 浩明

TEL 0761-55-0160

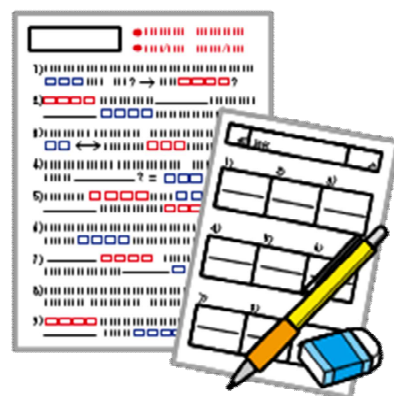
FAX 0761-55-0456

■中間テストは終わったけど？

●できなかった問題をできるようにしてはじめて、学力がアップ！

”100点－自分の点数＝自分の学力をあげる課題”と、とらえてほしいと思います。中間テスト前には、皆さんは、1点でも多く点数を取りたくて、テスト前の学習をします。ここでも当然、学力はアップします。一度授業で学習したことを、今一度確認するわけですから。テスト勉強が大切なのは、繰り返し学習することで力をつけることができるからです。さて、テストが返ってがんばった結果が点数になるわけです。良ければうれしいし、悪ければ悔しい。でもここで終われば、伸びるチャンスを逃すことになってしまいます。このできなかった問題を自分の力で解けるようにすること。これが大切です。過去に、テスト問題の間違いノートを自分で作って、コツコツと学習し、中学校3年間で大きく伸びた生徒を知っています。部活動でも、試合後にできなかったことを反省し克服しながら強くなっていきます。強いチーム、いい選手は自己の弱点克服を常に行っているはず。ぜひ、皆さんにも伸びてほしいと思います。

”がんばろう！根上中！”



●人間は忘れる動物です！忘れるから繰り返し学習するのはです。

授業で学んだことを家で復習すると、覚えている時間が長くなります。忘れたころにもう一度学習すると、覚えている時間がもっと長くなります。繰り返し学習すると、どんどん覚えている時間が長くなります。(※エビングハウスの忘却曲線・・・ぜひ調べてみてください。)



3年生は、来年3月には受験があります。入試問題を解くためには繰り返しの地道な学習が大切です。整理と研究、講座学習、確認テストと授業で学んだことを何度も繰り返し学習していきます。1, 2年生のうちに繰り返し学習することを当たり前になれば、3年生になってもあわたる必要がありません。”がんばろう3年生！”

””がんばろう！1. 2年生！”

■今、なぜ「クロムブックを使った学習」なのか？

この春から、全国の全小中学校において、一人1台のタブレットパソコンが貸与されています。これは文部科学省が提唱する「GIGA スクール構想」に基づくもので、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現を目指しています。

さらに、能美市においては、他市に先んじて、中学校の各クラスにプロジェクター型電子黒板を配置する等、学習環境の整備に尽力いただいています。今後、AIドリル（一人一人の力に応じた学習ができるソフト）の導入も計画されています。

この環境を活用して、日本の未来を背負う子供たちが、世界でも活躍できるように、力をつけてほしいというのが、国の願いであり能美市の思いです。

現在、根上中学校では、タブレットパソコン（本校ではクロムブック）を授業や学校生活で活用し、生徒一人一人の学力向上につなげることを目指しています。先生方も、日々活用について研鑽し、皆さんにどうやって力をつけるかを創意工夫しています。校内を回っていると、授業や学校生活の中で意欲的に活用する場面をよく見かけるようになってきました。使っている皆さんの目が輝いているシーンにも何度も遭遇しています。ぜひ、先生の指示に素直に従い、有効に活用し、日々力をつけていってほしいと思います。

”がんばろう！根上中！”

●残念・・・学校の中での活用は、学校のルールを守ることが大前提！

授業を見て回っていて、残念なことがありました。授業をしている先生の目を盗んで、こっそりとクロムブックを立ち上げ、授業とは関係のないことをやっている生徒がいました。授業中でしたが、教室に入り、その生徒のクロムブックをそっと閉じました。その生徒は、はっとした顔をしました。きっとまずいことをしたという思いでいっぱいになったと思います。きっと、今はやってはいけないということがわかっていながら、やめられなかったのだと察します。クロムブックは家庭においてのゲーム機等と同じくらいの楽しいもので魅力的なんだと思います。しかし、学校の中での活用は、学校のルールを守ることが大前提です。クロムブックは学習のためのツールです。先生の指示に従い使うものです。

クロムブックを有効に活用し、”いいねえー！根上中！”を目指します。

■保護者の皆さまへ

●紹介します。槇坂康弘先生が着任しました。

2年1組2組4組の国語を担当していた榊原桃子先生が、5月27日より産育休に入ります。そこで、代替りの先生として、槇坂康弘先生に来ていただくことになりました。

槇坂先生よろしくお祈りします！

なお、榊原先生には元気な赤ちゃんの誕生をお祈りします。

